

市民1人ひとり 365日 毎日が交通安全

全国でワースト2位

平成20年中の全国の交通事故死者数は5千155人で、前年に比べ589人減少しました。その中で、埼玉県

の交通事故死者数は232人と全国ワースト2位で、市内でも13人が亡くなりました。交通事故の主な原因は、前方不注意や速度超過、一時不停止で全体の約53%を占めています。また、事故でけがをする人の42%が65歳以上の高齢者のかたです。

川口市		平成18年	平成19年	平成20年(概数)
人身事故	件数	3,177件	2,868件	2,578件
	死者数	11人	16人	13人
	傷者数	3,727人	3,378人	3,019人
物件事故件数		6,744件	6,663件	6,740件

川口・武南警察署調べ

飲酒運転は犯罪!

平成19年9月の道路交通法の改正で、飲酒運転などに対しての罰則が強化されました。

しかし、平成20年11月に飲酒運転のワゴン車が一時停止を無視し、乗用車と衝突、乗用車の親子3人の尊い命が奪われるという痛ましい事故が市内で発生しました。

改正道路交通法(平成19年9月施行)

	運転者・車両提供者	同乗者・酒類提供者
酒酔い運転	5年以下の懲役 または 100万円以下の罰金	3年以下の懲役 または 50万円以下の罰金
酒気帯び運転	3年以下の懲役 または 50万円以下の罰金	2年以下の懲役 または 30万円以下の罰金

飲酒運転などの交通事故は、死亡事故につながる危険性が高く、飲酒無しの事故に比べ、飲酒運転



全国の交通事故死者数は、平成19年中に昭和28年以来54年ぶりに5千人台へと減少しました。しかし、平成20年中の交通事故負傷者数は、9万4千人で依然として多く、30秒に1人が事故に遭っていることになりました。

は約9倍、酒酔い運転では約34倍という高い死亡率となつていきます。

飲酒運転



ハンドルキーパー

ハンドルキーパー運動とは…
自動車で飲食店に来て飲酒する場合、お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決めて、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。

放置自転車はダメ

「1日だけ・ほんの少しだから」数時間だけ・自分だけなら」という理由で、自転車を放置する人がいます。ルールとマナーを守って駐輪場を利用してください。放置自転車を無くすには、市民

交通・学童等災害共済 加入受付中!

<学童等災害>

会費 200円

家の中でのけがも…

見舞金 最高
70万円

<交通災害>

会費大人 500円
中学生以下 300円

自転車の単独事故も…

見舞金 最高
100万円



川口市交通安全シンボルマーク

詳細は、広報かわぐち1月号10ページまたはパンフレットで



誰もが住みやすい街に

のみなさんの理解と協力が必要です。公共の場での交通安全および災害時の円滑な防災活動を行うために、車道や歩道に自転車などを放置するのはやめましょう。